

新規事業採択時評価結果（平成16年度新規事業化箇所）

担当課：国道・防災課

担当課長名：中島威夫

事業名	一般国道387号 町田バイパス		事業区分	一般国道	事業主体	大分県				
起終点	自：大分県玖珠郡九重町大字引治 至：大分県玖珠郡九重町大字町田			延長	3.3 km					
事業概要	<p>一般国道387号は、大分県宇佐市と熊本県熊本市を結ぶ延長約151kmの幹線道路であり、地域振興、観光開発等の広域交流の基盤となる重要な路線である。当該区間は、幅員狭小・線形不良の隘路区間を解消し、安全で円滑な交通の確保・災害時の緊急輸送路の確保と共に広域交流及び地域活性化に大きく寄与するものである。</p>									
事業の目的、必要性	<p>当該区間は、小中学校、病院、人家等の集中する九重町町田地区の中心部を通過し宝泉寺、黒川温泉等の観光地に通じる道路にも関わらず、幅員狭小、線形不良であると共に歩道も未設置である。また、落石危険箇所や老朽橋梁も存在し、大型化が進む現在の交通事情では、利用者にとって安全で快適な交通運用が困難になっている。よって、この問題を解決するため、早急な改善が必要である。</p>									
全体事業費	32億円			計画交通量	4,000台/日					
費用対効果分析結果	B/C	1.7	総費用	28億円		総便益	47億円			
			（事業費：26億円）	（走行時間短縮便益：45億円）		（走行費用減少便益：1億円）	（交通事故減少便益：1億円）			
			（維持管理費：3億円）				基準年：平成15年			
感度分析の結果	<p>交通量変動：B/C=1.9（交通量+10%） B/C=1.5（交通量-10%） 事業費変動：B/C=1.5（事業費+10%） B/C=1.9（事業費-10%）</p>									
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・安全な生活環境の確保（路肩さえ無い小中学校、幼稚園への通学路の危険性を解消する） ・国土・地域ネットワークの構築（現道における大型バス等のすれ違い困難区間を解消する） ・個性ある地域の形成（主要観光地である宝泉寺温泉等へのアクセス向上が期待される） ・災害への備え（現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所及び架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等を解消する） <p>他12項目に該当（定量的評価項目を含む）</p>									
関係する地方公共団体等の意見	<p>町田バイパスは産業、経済、文化の広域交流はもとより、過疎対策、地域振興に欠かせない路線として、地元では、九重町、自治会、PTA、観光協会等から構成される国道387号道路整備促進期成会が組織され、当区間の改良着手を要望している他、今年度は宝泉寺温泉おかみの会から早期整備の知事要望（平成16年1月7日）も受けている。</p>									
事業概要図	<p>凡例</p> <table border="1"> <tr> <td>（実線）</td> <td>供用中</td> </tr> <tr> <td>（点線）</td> <td>平成16年度新規事業化箇所</td> </tr> </table>						（実線）	供用中	（点線）	平成16年度新規事業化箇所
（実線）	供用中									
（点線）	平成16年度新規事業化箇所									

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。